

# 学校給食における食物アレルギーの実態

出典	日本小児科学会雑誌 (0001-6543) 109 巻 9 号 Page1117-1122 (2005. 09) ( <a href="http://search.jamas.or.jp/link/ui/2006061237">http://search.jamas.or.jp/link/ui/2006061237</a> )
著者	今井孝成 他
調査地域	日本全国
調査時期	2002 年
調査対象	小学生 (6~12 歳) 中学生 (12~15 歳)
有効回答数	小学生 : 5715171 人 中学生 : 2320135 人
診断方法	記載なし
有症率	1.3%
学年別有症率	小学生 : 1.3% 中学生 : 1.3%
調査概要	全国 10190 施設 (小中学校の児童・生徒数 : 8035306 人) の全学校栄養士を対象に食物アレルギーの実態を調査した論文。原因食品は乳製品、鶏卵で全体の 50.5%を占めた。北海道の申請率の頻度が他の地域に比べ高かった。